西中だより

特別号発行責任者
茨木市立西中学校
校 長　野村　明仁
発行　R3(2021). 3. 11

２学期に実施した「学校教育自己診断」として、学校教育へのアンケートや２月末に実施した「学校生活に関するアンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。

学校教育自己診断の集計結果をまとめましたので報告いたします。

【令和２年度　学校力診断アンケート（保護者）】

番号	内容	R2	R1
1	発達段階に応じて、子どもに人権尊重の意識を育てようとしている。	85.7	59%
2	先生は、子どもをよく理解してくれている。	85.1	60%
3	子どもは、「授業が楽しくわかりやすい」と言っている。	84.8	44%
4	将来の進路や職業などについて適切な指導をおこなっている。	83.7	51%
5	国際理解・福祉ボランティア等の教育課題について、子どもに学ばせている。	82.7	36%
6	先生は、子どもの間違った行動を厳しく指導してくれる。	80.6	69%
7	子どもは、学校の様子を家庭でよく話してくれる。	80.2	59%
8	本校のＰＴＡ活動が活発である。	80.2	72%
9	先生は、子どもの努力を適切に、公平に評価してくれる。	79.9	62%
10	保護者の思いに応えている。	78.5	65%
11	自然災害等の対応について、行動マニュアルが知らされている。	77.9	新
12	西中学校のホームページを見ている。	76.1	35%
13	家庭への連絡をきめ細かくおこなっている。	75.3	63%
14	「いじめ・暴力」のない学校づくりに取り組んでいる。	74.0	66%
15	学校と保護者・地域が連携して、生徒を育てようとしている。	73.9	70%
16	子どもに生命を大切にする心や社会のルールを守る態度を育てようとしている。	71.2	65%
17	子どもは、積極的に部活動に参加している。	67.3	72%
18	教育目標・方針をわかりやすく伝えている。	66.6	67%
19	子どもは、「学校へ行くのが楽しい」と言っている。	57.9	70%
20	学校の様子等を懇談や通信によって、よく知ることができる。	55.5	78%

【令和２年度　学校力診断アンケート（生徒）】

番号	内容	R2	R1
1	評価の仕方や基準について、事前に示されている。	94%	77%
2	命の大切さや社会のルールについて学び、地震や火災などが起こった場合、どういう行動をしたらよいか学ぶ機会がある。	93%	79%
3	地震や火災などが起こった場合、どういう行動をしたらよいか知っている。	93%	新
4	学校の決まりは守られている。	91%	84%
5	学校の行事は楽しく参加できている。	91%	84%
6	生活アンケートや教育相談など、いじめの防止や早期発見に関しての取組みがされている。	89%	67%
7	学校で将来の進路や生き方について、考える機会がある。	89%	58%
8	部活動に積極的に参加している。	88%	71%
9	学校へ行くのは楽しい。	86%	72%
10	先生たちは、教え方に工夫をして授業をわかりやすく教えてくれる。	86%	75%
11	学校は、進路についての情報をよく知らせてくれる。	82%	44%
12	先生たちは、私たちの意見をよく聞いてくれる。	82%	65%
13	先生たちは、学習で自分が努力したことを認めてくれる。	81%	58%
14	先生たちは、私たちが困っていることについてよく対応してくれる。	79%	61%
15	授業中わからないことについては、先生に質問しやすい。	74%	53%
16	自分の考えをまとめたり、発表したりする授業が多い。	73%	60%
17	国際理解学習や社会体験などについて、学習したことが生活に生かされている。	70%	58%
18	教育目標を知らされている。	67%	46%
19	生徒会活動に関心を持ち、積極的に参加している。	61%	40%
20	西中学校のホームページを見ている。	45%	12%

学校内外の学習・生活指導面や学習環境の改善を含め、検討課題を見つめ直し、すぐに改善できる事項とじっくり検討すべき事項を整理する必要があります。改善事項の中やその他の課題で回答すべき事柄がありましたら、担任を通じて連絡・相談していただけたらと思います。

今後も学校評価内容等を整理し、西中学校の教育活動や学校運営に対して、生徒のみなさんや保護者の方々がどのように感じ取っているかを把握し、学校改善・学校づくりの一助としていきたいと思います。